

ウェールズラグビー協会との覚書(レガシー協定)を締結しました！

このたび、北九州市は英国・ウェールズを訪問し、ウェールズラグビー協会(WRU)との間で、昨年のラグビーワールドカップ2019日本大会(RWC2019)の際のウェールズ代表チームによるキャンプ実施を契機に構築された友好協力関係をレガシーとして持続・発展させていくことを目的に、下記のとおり覚書を締結しましたのでお知らせします。

なお、WRUが日本の自治体とこのような覚書を締結することは今回が初めてのこととなります。

記

1 覚書について

- 【名称】 RWC2019のレガシーの一環としてのウェールズラグビー協会と北九州市との友好・協力関係に関する覚書
(通称)レガシー協定
- 【内容】 ○ RWC2019の開催前並びに開催期間中に両者の間で培われた友好・協力関係を維持し、さらに発展させていくこと
○ 両地域における各種交流プログラムの実施について、その実現に向け誠実に協議を行っていくこと

2 覚書締結式について

- 【締結日】 2020年2月22日(土) 13:30~13:50 ※ 現地時間
- 【会場】 プリンシパリティ・スタジアム (ウェールズ カーディフ市)
- 【署名者】 北九州市側 北九州市 副市長 鈴木 清
WRU側 WRU チェアマン ギャレス・デービス (Mr. Gareth Davies)

3 その他

- 覚書(レガシー協定)についてはWRUから本市に締結の提案がなされるとともに、締結式についてWRUから市長及び市議会議長宛に招待状が送付されたことを受け出席するものです。なお、市長については公務の都合により鈴木副市長が市長を代理して現地を訪問しました。
- 以下の締結式の詳細な写真については別添の画像データをご参考ください。



<写真①>



<写真②>



<写真③>



<写真④>

【問い合わせ先】
市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室
TEL:093-582-2411/FAX:093-582-2677
担当:藤本(次長)、小島(係長)